子供食堂推進事業　地域に根差した子供食堂の活動を支援するため、都が区市町村に対して補助する制度。食事の提供に必要な経費のほか、車のリースや冷蔵庫など、新たな食堂の立ち上げや支援の拡充に必要な設備整備等も対象となる。子供食堂の実施方法等により、補助基準額や補助率が異なる。

多文化共生の取り組み

外国人向け日本語教室の充実を

さとう　ゆき（日本維新の会）

問　近年、入管法の改定により外国人材の受け入れ拡充が図られ、多文化共生の必要性が高まっています。本市の現在の外国人人口と、多文化共生について行っている取り組みをお示しください。外国人の定住と労働により、日本の人材不足の現状が打開されることが期待されており、彼らをサポートする日本語教育機関の役割は重要性を増しています。本市における外国人の日本語教室の実施状況と、この事業の充実について市の考えをお聞かせください。

答　本市の令和６年１月１日時点の外国人市民数は5,464人で、この５年間で1,090人増加しています。多文化共生については、楽市と同時開催の世界ふれあい祭りや、外国人対象の相談事業等、さまざまな取り組みをしています。日本語教室は柴崎学習館で週２回、西砂学習館で週１回、子ども未来センターで小中学生を対象に週１回開催しています。今年度よりボランティア講師養成講座を開催して地域人材の発掘を行い、安定した運営を目指しています。

一般質問項目　①熱中症対策について　②多文化共生について　③女性特有の問題について

子どもの居場所づくり

都の補助金を活用し支援を

稲橋　ゆみ子（立憲ネット緑たちかわ）

問　国立市では、子ども所管部署が、先生、スクールソーシャルワーカーや教育委員会とともに、地域に点在する子ども食堂等の居場所に子どもをつなぐ取り組みをしています。また八王子市は、市内の子ども食堂や交流場所等を見える化した居場所マップを作成しています。これらの取り組みをどのように評価しますか。本市でも、居場所づくりを実践する市民の活動に寄り添うため、都の補助金の活用をぜひ始めるべきと考えますが、見解を伺います。

答　国立市の取り組みは、地域の人材や資源と連携して、教育委員会と子ども所管部が横断的に同じ課題に向き合っており、学ぶべき点が多々あります。八王子市のマップも、子ども目線で分かりやすく、今後参考にすべきと考えます。本市でも、子ども食堂に対する都の補助金の活用や、第５次夢育て・たちかわ子ども21プランでの明確な位置づけを含め、食堂の方々との対話や、関係部署間の情報共有を行いながら、活動支援の在り方を検討していきます。

一般質問項目　①地域の支え合いをすすめるための「地域福祉計画」策定　②子ども・若者を応援する部署の新設　③学校に行けなくなっている方へのサポート～子ども食堂を活かそう　④資源の利活用でまちづくり

陳情はこうなりました

①陳情を議会で採択

令和５年第４回定例会で、「立川市福祉事務所長事務委任規則と立川市組織規則との整合性を求める陳情」を採択

▼

②市長に送付

▼

③市の対応

福祉事務所長の位置づけについて明確化することで、市民にとってわかりやすい組織とするため、立川市組織規則及び立川市福祉事務所事務の決定等に関する規程について、令和６年４月１日付で一部改正を行った。

市役所の北側広場

キッチンカーの導入は可能か

いしとび　かおり（都民ファーストの会立川市議会）

問　市役所の北側広場は常にがらんとした印象ですが、広場の目的やこれまでの利用内容についてお伺いします。市民が利用できる平日・土日の時間帯についても併せて教えてください。また、キッチンカーなど飲食店を導入したいという声が届いており、他にも音楽イベントやラーメンフェスタなどに活用してはいかがでしょうか。市民から北側広場を利用したいとの希望があった場合、広場を開放する協力はできるのか、お示しください。

答　北側広場は、本来防災を目的としていますが、閉庁日は一般開放しており、４月から10月までは午前８時から午後６時まで、11月から３月までは午前８時から午後４時30分まで利用できます。開庁日には臨時駐車場や自衛消防隊の訓練に活用しています。過去には地域のイベントにも活用し、防災目的から大きく逸脱しなければ市民が積極的に活用してよいと考えています。キッチンカーの利用もできればよいと考えていたので、今後検討課題としていきます。

一般質問項目　①より市民が来庁したくなる立川市役所へ

議長の主な公務

頭山　太郎
議長
(6月26日まで)

5月11日　立川市立中学校PTA連合会定期総会
5月26日　東村山市市制施行60周年記念式典
6月　3日　全国競輪主催地議会議長会定期総会

※その他の公務については、立川市議会ホームページの議長公務日誌をご覧ください。

監査委員の活動

門倉　正子
(議会選出　6月30日まで)

5月28日　令和６年４月例月出納検査
6月12日　令和６年度　第１回定期監査説明聴取
6月27日　令和６年度　第１回定期監査結果講評

議会人事

６月 26 日の本会議で、議会選出の監査委員の選任について同意しました。

立川市監査委員（議会選出　７月１日より）　▶ 稲橋 ゆみ子

用語解説　請願と陳情

市政等に関することについて、直接市議会に要望する方法として、請願や陳情があります。

請願・陳情は、委員会での審査を経て、本会議で採択か不採択かが決められます。採択されると、市議会は市長や関係機関に意見書等を送付し、その実現に努力するよう求めます。

市長からは、採択された内容について、処理経過及び結果の報告が市議会に送付されます。

請願は、議員の紹介が必要です。また陳情は、本会議の際の議員の席上配付にとどめる場合があります。